

京浜同窓会

「あの日、あの瞬間(とき)・あの場所から 現在(いま)そして未来へ」

昭和60年卒の当番幹事が中心の昨年岡山放送が「朝日高校百四十周年記念特番」「岡山市街、母校風景」を放映。同じ学び舎で過ごした私たちの、あの場所からつながる同窓生の輪、一緒にのぞいてみませんか？



昨年と同じく「とっとり・おかやま館」による懐かしの味に加えて今年は「岡山朝日オリジナルきびだんご」や限定販売の「制服キーホルダー」も手に入ります。岡山各地の情景を音楽で描写し、全国に発信している、作曲家でピアニスト、そして岡山観光特使の山地真美さんの演奏や「利き酒会」も今年だけの企画!「さあ〜、みんな、こられえ〜よ〜!」

京浜同窓会 28 年度総会 (懇親会)

日時 平成 28 年 10 月 29 日 (土)

14:30 ~ 受付開始

15:00 ~ 17:30 総会・懇親会

ピアノ演奏…山地真美(平成 17 年卒)

場所 ホテルルポール麹町 電話 03-3265-5365

会費 一般会員 9,000 円(懇親会費 7,000 円 + 年会費 2,000 円)

学生会員 3,000 円(懇親会費 1,000 円 + 年会費 2,000 円)

新入学生会員 2,000 円(懇親会費無料 + 年会費 2,000 円)

ご参加の連絡は京浜同窓会事務局まで

E-mail : info@asahi-keihin.cside.com

URL : http://asahi-keihin.cside.com

Facebook : https://www.facebook.com/asahikeihin

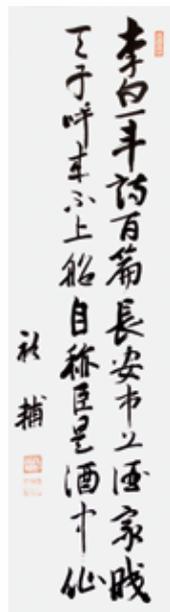
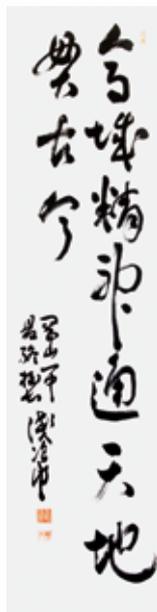
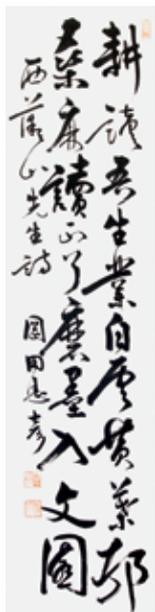
同窓生寄贈作品の修復

同窓会の創立140周年記念事業の一つとして「同窓生寄贈の作品の修復」が企画され、募金呼びかけられましたが、本年も朝日高校ではこの募金による支援を受け、日本画、浮世絵版画(5枚綴りで一作品)を各1点、書道作品6点の修復を行いました。「支那服を着た女」は洗浄等の上、仕立て直し、痛みの激しかった額は作り直しました。修復の過程で本作は、第12回帝展(昭和6年開催)の出品作品の一部を切り取ったものではなく、同じ原画をもとにした別作品であることが判明しました。

「岡山城内博覧会図」についても額の破損が著しかったため新調して、仕立て直しました。書道作品の半数は創立80周年記念書画展開催後に寄贈されたものです。いずれの作品も洗浄の上、軸装をやり直し、桐箱を新調してこれに収めるようにしました。

創立140周年記念事業としての支援は今回限りとのことですが、創立80周年記念書画展の書道作品を中心に、油彩画も含め修復が必要な作品はまだ残っています。同窓会の皆様には引き続きご支援の方をよろしくお願いたします。

作者	題名	形体(大きさ, cm)	写真
松島 白虹	支那服を着た女	日本画(146.0×65.5)	①
岡本 常彦	岡山城内博覧会図	浮世絵版画(5枚一組、35×118)	②
岡田 忠彦	耕読吾生業…	軸装(134.1×32.9)	③
高畑浅次郎	鳥城精神通天地貫古今	軸装(134.6×33.1)	④
鶴見 祐輔	李白一斗詩百篇	軸装(147.5×38.5)	⑤
中塚一碧楼	河水のひゞき竹藪…	軸装(135.8×35.1)	⑥
明石 照男	学而不思則罔…	軸装(136.7×30.1)	⑦
葉上 照澄	大寿	軸装(23.0×32.5)	⑧



▲修復前
修復後▶



③ ④ ⑤ ② ⑥ ⑦ ⑧ ①